



令和8年度 入職式

令和8年4月1日、原宿リハビリテーション病院にて令和8年度入職式を執り行いました。当院は開院から11年が経過し、本年度より12年目の春を迎えることができました。これまで積み重ねてきた歩みを礎に、さらなる発展に向けた新たな一歩となる節目の春です。

今年度は、リハビリテーション科44名、看護部5名、入退院支援センター2名、計51名の新しい職員を迎えました。新たな仲間を迎えられたことを、大変心強く感じております。

式では、辞令交付や職員紹介が行われ、新入職員の皆さんはそれぞれ緊張感の中にも、これからの業務に向けた前向きな意欲を感じさせる表情で臨んでいました。

当院はこれからも、「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」の理念のもと、地域に根ざしたリハビリテーション医療の提供に努めてまいります。

新たな仲間とともに、より質の高い医療サービスを目指し、職員一同取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

総務課 田中

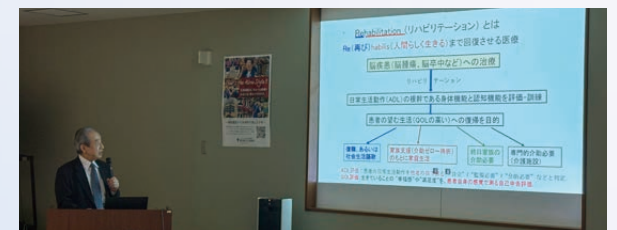


脳卒中事務連絡会 に参加いたしました

令和8年2月26日（木）に東京都立広尾病院にて、区西南部脳卒中地域医療連携検討会が主催する「区西南部脳卒中事務連絡会」が開催され、当院からも医師・看護師・社会福祉士・理学療法士など8名が参加いたしました。

本会は、区西南部地域（渋谷区・世田谷区・目黒区）の急性期医療機関、回復期医療機関、維持期（生活期）医療機関が参加し、脳卒中の患者さまへの医療提供や円滑な連携体制の構築、地域連携診療計画書について情報共有を行う、連携を深める会議です。会議後には、当院院長の松谷雅生より、「脳卒中患者のリハビリテーションの現状」という演題で講演を行いました。

講演では、回復期リハビリテーション病院の役割や、事例に沿って当院のリハビリテーションの内容や患者さまの回復過程、退院支援、復職支援の取り組みについて報告いたしました。



参加した医療機関の方々からは、「回復期リハビリテーションの必要性や役割が分かり勉強になった」

「会議や講演会を通して、急性期・回復期・維持期の医療機関の連携をさらに深め、患者さまへ医療提供につなげていきたい」

といった感想が寄せられ、有意義な会となりました。今後も地域の医療機関と連携しながら、患者さまに安心して医療を受けていただける体制づくりに努めてまいります。

入退院支援センター 看護師 坂本

健康支援講座「歩き方で変わる健康」

当院では、地域の皆さまに向けて、「健康支援講座」を開催しております。

4月は、「歩き方で変わる健康」をテーマに実施し、44名の方にご参加いただきました。

講演では、歩くことが体力づくりだけでなく、気持ちの安定や睡眠の質の向上にもつながることについてお伝えしました。あわせて、膝に負担をかけにくい歩き方や、ご自宅でも取り組める運動をご紹介します。

また、ふくらはぎの太さを測るなど、セルフチェックを行い、ご自身の身体の状態を確認していただきました。後半は、ディスカッションを行い、参加者同士で日頃の工夫やお悩みを共有しました。

「どの程度の痛みで運動を控えるべきか」「滑りにくい靴の選び方」など、具体的な質問も多く寄せられました。参加者の皆さまからは、「靴を見直したい」「また参加したい」といった前向きなお声をいただき、関心の高さがうかがえる講座となりました。

地域貢献活動推進委員会

健康支援講座のご案内

- 日時：毎月第三金曜日 10:00～11:30
- 会場：原宿リハビリテーション病院2階
- 対象：東京23区にお住まいの、当院を退院された方
およびそのご家族（15歳以上）
東京23区にお住まいで、ご自身で会場までお越しいただける方（ご家族の付き添い可）
- 応募締め切り：開催日の10日前までにお申し込み下さい
- お問い合わせ先：リハビリテーション科
TEL: 03-3486-1222（平日9:00～17:00）

ご興味のある方は、
ぜひお気軽にお問い合わせください。

